

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 04 05	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課	
事業名	治山施設災害復旧事業				内線	3261	
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S25 ~	根拠法令等	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法				
実施方法	県が直接実施					国庫・県単	補助公共

  

事業の概要等	目的 (必要性)	異常な天然現象により被災した治山施設の従前の効用を回復する工事を実施し、施設の機能を維持することにより県民の安全・安心な暮らしを確保する。				
	対象	保全対象区域内の地域住民				
	目指すべき姿	被災した治山施設の従前の効用を回復する工事を実施し、施設の機能を維持することにより、下流域の保全対象(人家、道路)の安全を確保する。				
	事業内容	災害により被災した既設治山施設・地すべり防止施設の復旧または従前の効用を回復する工事、被災原因を排除する工事を実施する。 (補助率:林地荒廃防止施設(地すべり防止施設)災害復旧事業[国]2/3,[県]1/3)				

  

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳  (H24への繰越額:113,056千円) 1箇所当たり平均工事期間 1.5年
	最終予算額 (A)		千円	224,741	289,192	291,504	
	決算額 (B)		千円	136,555	176,137		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	6,297	6,910	5,329	
	概算人件費	従事する職員数	人	1.82	1.32	2.26	
		概算人件費 (C)	千円	15,137	10,901	18,663	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	151,692	187,038	310,167		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  「H23完了箇所:2箇所」  (効率指標算出式) 概算事業費 / 実施箇所数
	事業実施箇所数(活)	箇所	2	5	5	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 事業1箇所当り事業費	千円 / 箇所	75,846	37,408	62,033	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	H23年度に発生した山地災害により被災した治山施設全箇所について、早期復旧を図り、安全を確保する。		H23年度に発生した山地災害により被災した治山施設4箇所のうち3箇所(75%)について、復旧工事に着手した。なお、1カ所については、発注に向け調整中である。			<b>b</b> 期待どおり

  

事業の課題	区分	判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・H16年長野市七久保、H19年安曇野市長久保、H20年小谷村小土山、長野市鬼無里(原)等、再発性の地すべり災害が発生するなど、事業のニーズは高い状態で推移している。 ・森林法等により、施設整備は県が行うものとされている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	被災した施設に対する緊急対応については概ね期待どおりの成果が得られており、引き続き施設の適切な維持管理を行うとともに、施設が被災した際には、被災施設の効用の早期復旧を図る。				
	特記事項					